

2018年度第2四半期 決算説明会

2018年11月19日



株式会社 **中電工**

【出席者】

代表取締役社長	迫谷 章
取締役 専務執行役員 企画本部長	國木 恒久
執行役員 企画本部経理部長	松永 弘
企画本部経営企画部長	大庭 秀明

Copyright: 2018CHUDENKO Corporation.All Rights Reserved

目次

本日のご説明内容

- 1 2018年度第2四半期業績
- 2 2018年度業績予想(通期)
- 3 中期経営計画[2018~2020年度]
- 4 参考情報(会社概要他)

1. 2018年度第2四半期業績

2018年度第2四半期業績(はじめに)

建設業界

民間設備投資は緩やかに増加、公共投資は底堅く推移

中国地域

経済は、7月豪雨の影響により生産活動が一時的に落ち込んだが、徐々に持ち直し

- 輸出・設備投資は増加、雇用・所得環境は着実に改善
- 建設は横ばい

当社の状況

- 第2四半期においては、一部大型工事の進捗が遅れ、配電線工事の完成が下期にずれ込む状況
- 受注状況などは概ね堅調に推移

2018年度第2四半期業績(連結:損益計算書)

対前年度「減収・減益」

- 売上高は減少(中電工個別▲21億円減、連結子会社12億円増)
- 営業利益は、売上総利益の減少や販管費の増加等により減少

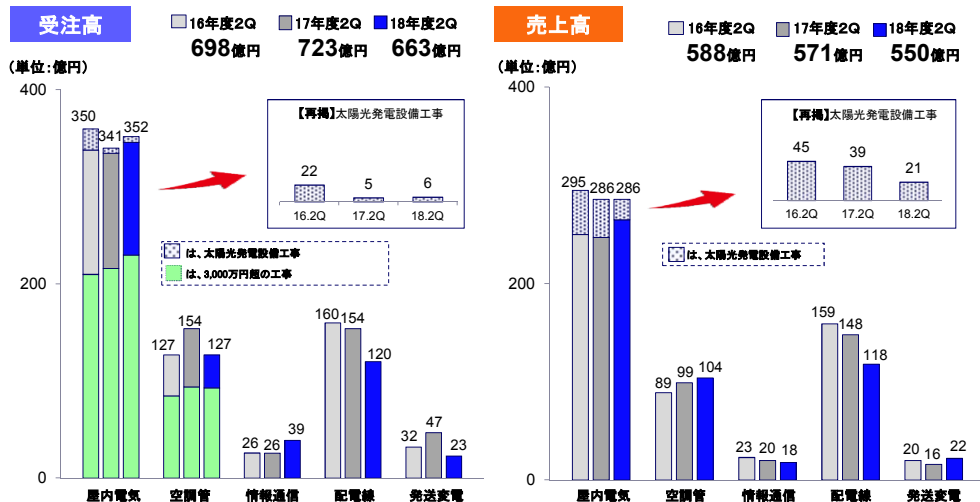
(単位:億円)

連結業績	2017年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	増減額	前年比
売上高	638	629	▲8	99%
売上原価	550	553	3	101%
売上総利益 (13.8%)	88	76	▲12	86%
販管費	56	62	5	110%
営業利益 (5.0%)	31	14	▲17	44%
経常利益 (8.2%)	52	26	▲26	50%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (6.1%)	38	15	▲23	40%

※()内は売上高利益率

2018年度第2四半期業績(個別:部門別受注高・売上高)

- 受注高は、663億円と対前年度▲60億円減(主に空調管・配電線の減少)
- 売上高は、550億円と対前年度▲21億円減(主に配電線の減少)



2018年度第2四半期業績(連結:貸借対照表)

(単位:億円)

資産の部	2018年 3月末	2018年 9月末	増減額	負債・純資産の部	2018年 3月末	2018年 9月末	増減額
現金預金	202	193	△8	流動負債	399	318	△81
完工未収入金等	501	350	△151	固定負債	75	74	△0
有価証券	430	383	△46	負債合計	475	393	△81
未成工事支出金	85	122	36	資本金	34	34	—
その他	45	99	54	資本剰余金	0	0	—
流動資産合計	1,264	1,149	△115	利益剰余金	2,054	2,043	△11
有形固定資産	327	327	0	自己株式	△37	△35	1
無形固定資産	51	48	△2	その他の包括利益累計額	136	137	1
投資有価証券	959	1,047	87	新株予約権・非支配株主持分	35	35	0
その他の投資等	95	34	△60				
その他	△0	0	0				
固定資産合計	1,434	1,459	25	純資産合計	2,223	2,215	△8
資産合計	2,698	2,608	△89	負債純資産合計	2,698	2,608	△89

6

Copyright: 2018CHUDENKO Corporation. All Rights Reserved

2. 2018年度業績予想(通期)

7

Copyright: 2018CHUDENKO Corporation. All Rights Reserved

2018年度業績予想(連結:業績予想)

対前年度「増収・減益」を想定

➤ 売上高は第2四半期の遅れを取り戻し増加(都市圏や海外の増加)

(単位:億円)

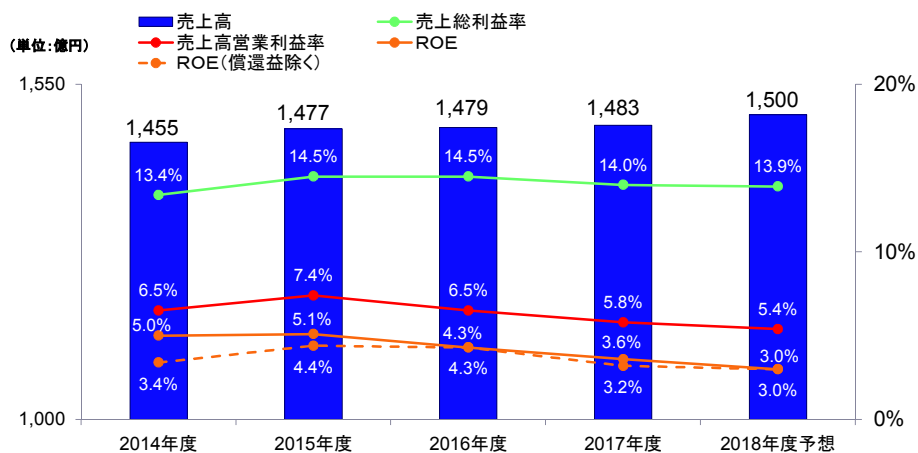
連結業績	2017年度実績		2018年度予想		増減額	前年比	【参考】前回予想	
								増減額
売上高		1,483		1,500	16	101%	1,510	▲10
売上総利益	(14.0%)	207	(13.9%)	208	0	100%	213	▲5
販管費		122		127	4	104%	127	—
営業利益	(5.8%)	85	(5.4%)	81	▲4	95%	86	▲5
経常利益	(7.9%)	117	(6.8%)	102	▲15	87%	106	▲4
親会社株主に帰属する当期純利益	(5.3%)	78	(4.5%)	67	▲11	86%	70	▲3

※()内は売上高利益率

2018年度業績予想(連結:主な経営指標の推移)

➤ 売上高は、7期連続の増収を想定

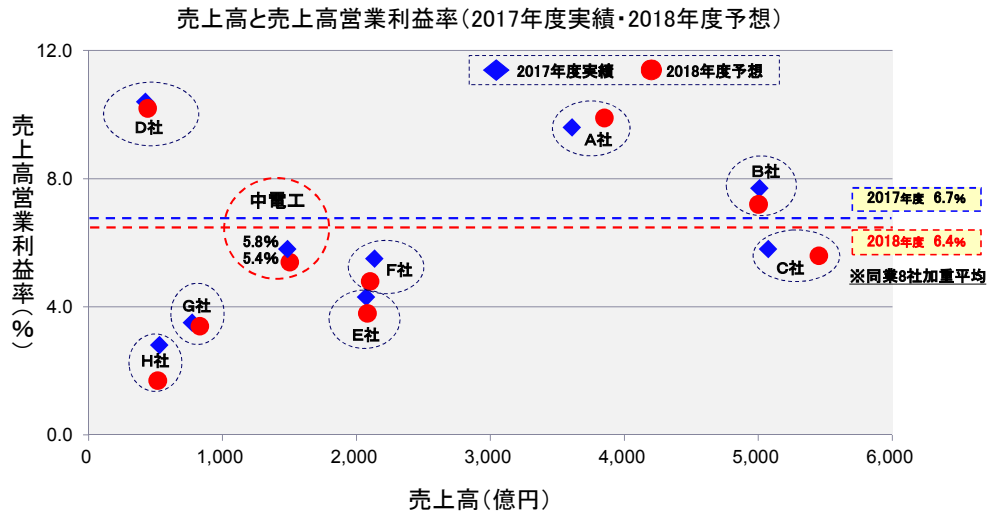
➤ 売上総利益率・売上高営業利益率は、低下を想定



販管費の売上高割合 ⇒ 6.9% 7.1% 7.9% 8.2% 8.5%

2018年度業績予想(連結:売上高と売上高営業利益率の電力系同業他社比較)

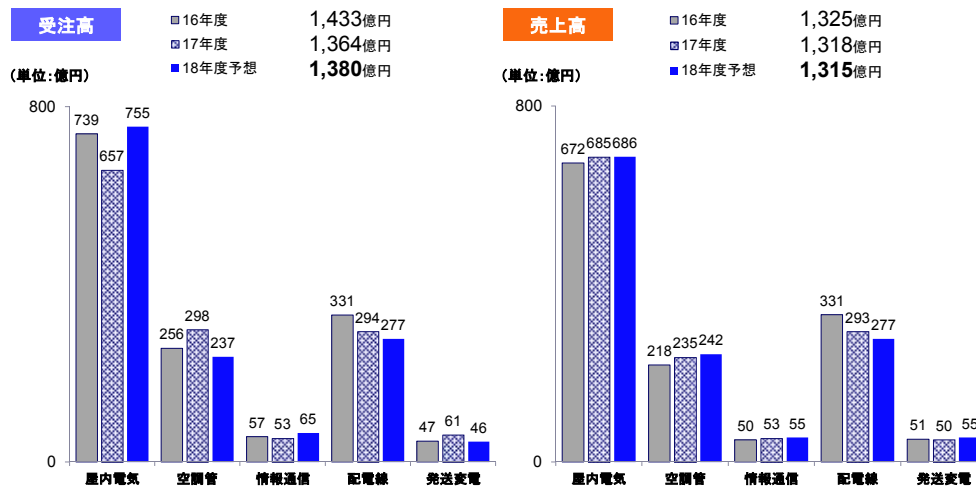
➤ 2018年度の売上高営業利益率は5%半ばで同業他社平均を若干下回る



2018年度業績予想(個別:部門別受注高・売上高)

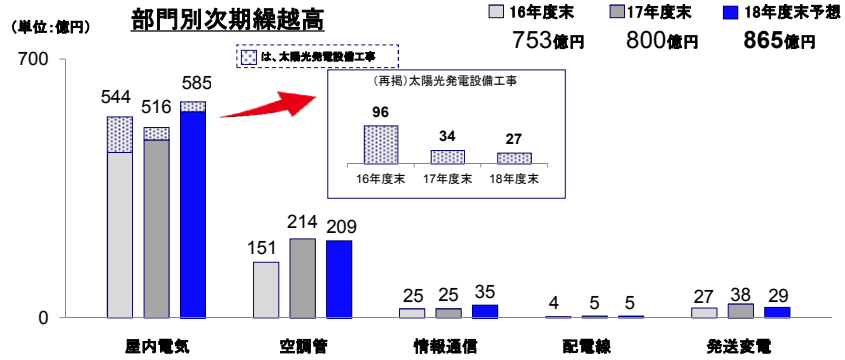
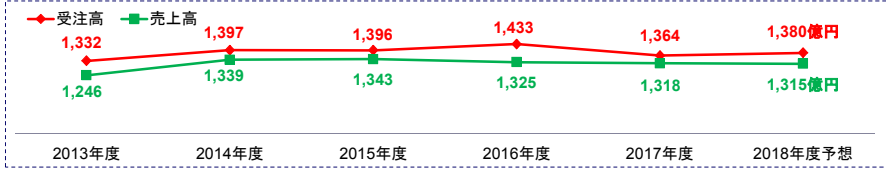
➤ 受注高は、前年度より増加を想定(配電線・空調管の減少を屋内電気でカバー)

➤ 売上高は、前年度並みを想定(配電線の減少をその他部門でカバー)



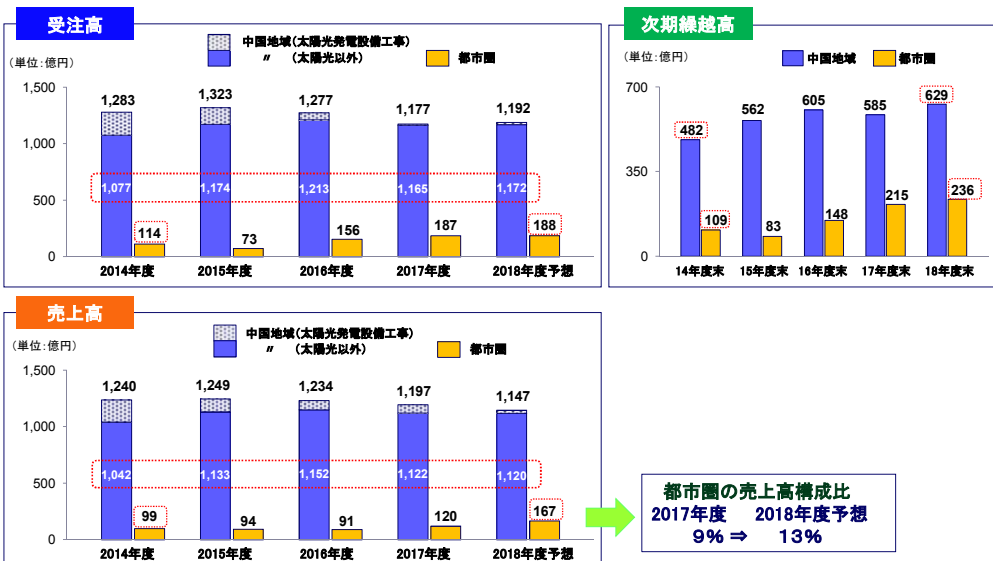
2018年度業績予想(個別:受注高・売上高・部門別次期繰越高)

▶ 近年、受注高は売上高を上回り、次期繰越高は継続的に増加



2018年度業績予想(個別:地域別受注高・売上高・次期繰越高)

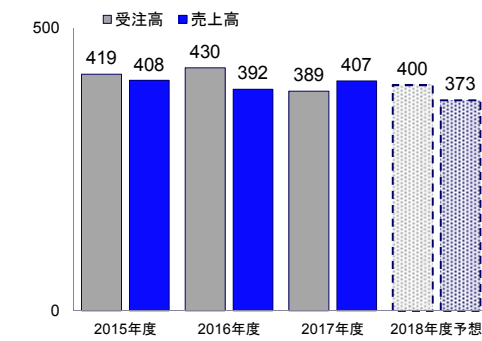
▶ 中国地域の売上を維持しつつ、都市圏を拡大



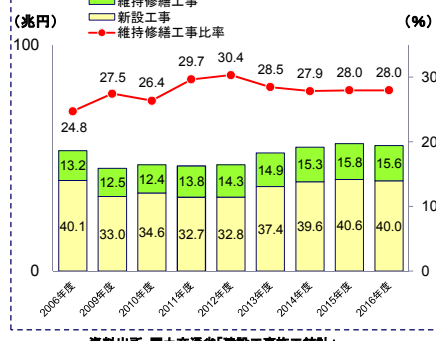
2018年度業績予想(個別: リニューアル工事)

➤ 安定した受注高・売上高を今後も見込む

リニューアル工事の推移



維持修繕工事の推移



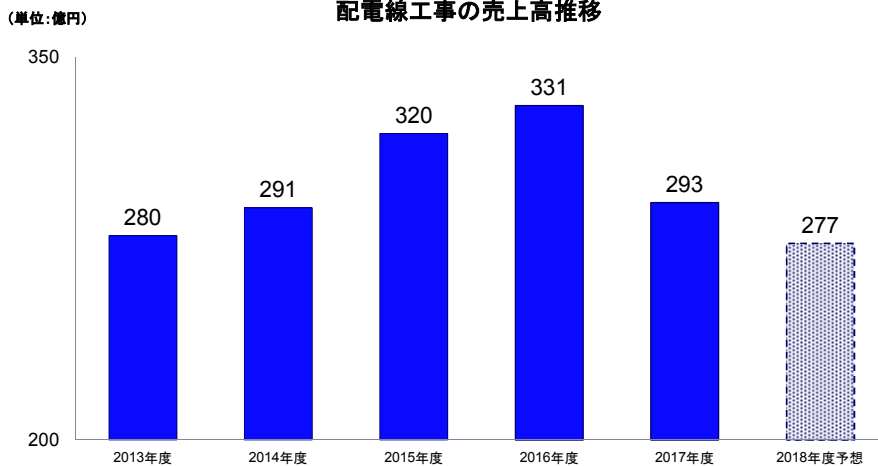
【リニューアル工事とは】

建物設備の原状回復にとどまらず、機能を向上させるような変更やグレードアップなどを伴う工事。
工場・事務所・病院・学校等の電気・空調設備等の工事を行う。

2018年度業績予想(個別: 配電線工事)

➤ 工事量は2年連続で減少予想

配電線工事の売上高推移



3. 中期経営計画〔2018～2020年度〕

中期経営計画〔2018～2020年度〕（テーマ・企業運営の基盤）

- 本年4月にスタートした3ヶ年計画

テーマ

「変革と成長を遂げる中電エグループへ」

- これまでの施策を継続・強化するとともに、更なる成長に向け新たな取組みにもチャレンジ

企業運営の基盤

「安全・衛生活動方針」および「コンプライアンス方針」に基づき、**安全とコンプライアンス**を最優先とした企業活動を推進

- 安全行動の確実な実践と健康管理の推進
- コンプライアンス徹底の企業風土の醸成

中期経営計画[2018~2020年度] (主要施策)

主要施策

受注の確保・拡大

- 中国地域における事業基盤の更なる強化
- 都市圏における営業基盤の拡充
- 海外グループ企業を基点とした海外事業の拡大
- リニューアル工事・提案営業の強化
- 地中線工事の拡大に向けた体制強化
- 成長戦略による事業拡大

利益の確保・拡大

- 適正な原価管理の徹底
- 資材調達力の向上

業務改革・業務改善による生産性の向上

- 現場業務の抜本的見直し
- 業務外部化やIT等の新技術活用の推進

活力を生む“人づくり”

- 中電工協会と連携した現場力の強化
- 高度な専門性を備えた従業員の育成
- ワーク・ライフ・バランスの実践

品質の向上

- 電力安定供給への確実な貢献
- お客様満足度の向上

中期経営計画[2018~2020年度] (数値目標・資本政策の具体策)

数値目標

	2020年度目標
連結売上高	1,650億円
連結営業利益	(6.1%) 100億円

資本政策の具体策

持続的な成長のための投資

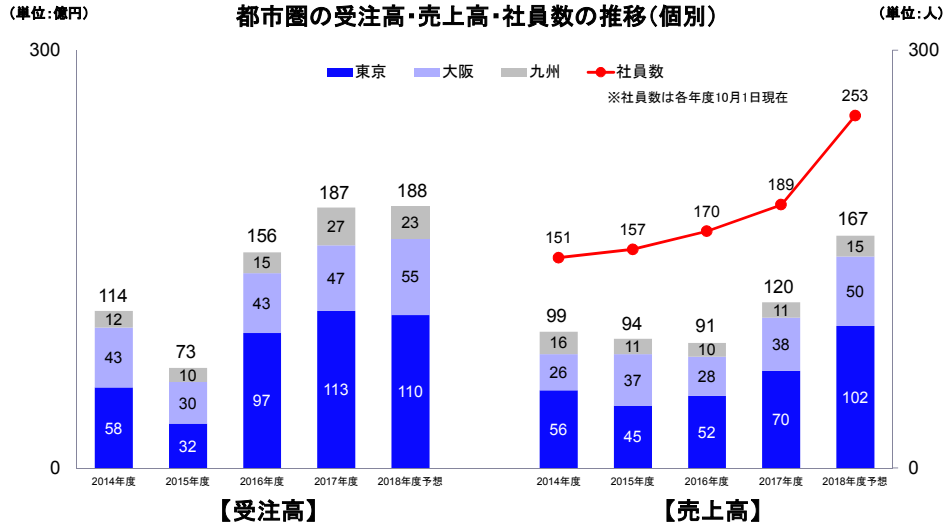
事業の拡大や人材の確保・育成等、持続的成長のために内部資金を活用することとし、300億円の投資枠を設定する。

株主還元

持続的・安定的な配当を行うことを重視し、DOE(連結株主資本配当率)2.7%を目処に配当を行う。
また、経営環境等を総合的に勘案したうえで、必要に応じて自己株式取得を実施する。

中期経営計画[2018~2020年度] (都市圏の事業拡大)

- 営業力、施工力を強化するため、中国地域の人材を都市圏へシフト
- 売上高は167億円で売上高全体の1割強

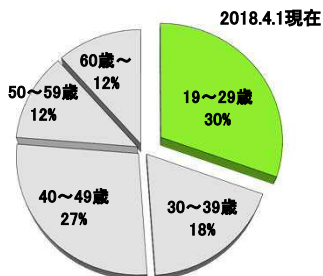


中期経営計画[2018~2020年度] (定期採用者数・年齢別構成・有資格者数)

定期採用者数

2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度 予定
113名	150名	147名	132名	133名	120名

年齢別構成(個別)



有資格者数

資格名	取得者数	
	15年4月	18年10月
電気工事施工管理技士(1.2級)	917名	1,037名
管工事施工管理技士(1.2級)	268名	278名
技術士	34名	54名

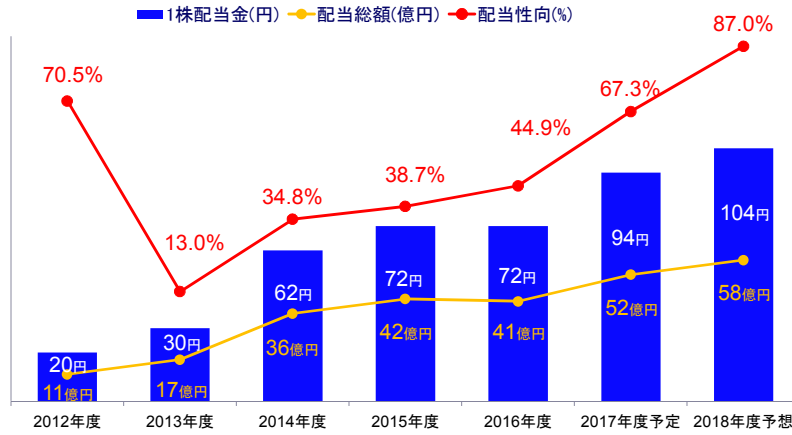
30歳未満が3割

若年社員の成長

将来の施工能力UP

中期経営計画[2018~2020年度] (配当の推移)

➤ 2018年度予想 : DOE(連結株主資本配当率) 2.79%、1株当たり104円

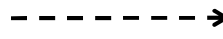


配当方針

安定配当
20円

業績連動
(配当性向30%)

DOE
2%目処



DOE
2.5%目処

DOE
2.7%目処

中期経営計画[2018~2020年度] (中電エグループ中長期ビジョン)

中電エグループ中長期ビジョン

➤ 創立80周年となる2024年度での目指す姿・目標を示した「中電エグループ中長期ビジョン」を策定

中電エグループ中長期ビジョン

- テーマ 『変革と成長を遂げる 中電エグループ』
- 目指すグループ像
 - ・従業員一人ひとりが働きがいをを持って活躍するグループ
 - ・中国地域だけでなく都市圏・海外でも存在感を発揮できるグループ
- 2024年度数値目標
 - 連結結売上高 2,000億円 以上
 - 連結営業利益 130億円 (6.5%) 以上

4. 参考情報(会社概要他)

【参考情報】会社概要

会社名	株式会社 中電工	 <p>本店(中電工平和大通りビル)</p>
代表者	代表取締役社長 迫谷 章	
設立	1944年9月(設立時:中国電気工事株式会社)	
資本金	34億8,190万円	
株式上場	東京証券取引所市場第1部(1972年上場)	
本店所在地	広島市	
連結対象企業	13社	
事業内容	総合設備工事業、電材販売、保険代理、リース業	
社員数	4,190名(連結) 3,414名(個別) (2018年3月31日現在)	
売上高	1,483億円(連結) 1,318億円(個別) (2017年度)	
総資産	2,698億円(連結) 2,562億円(個別) (2017年度末)	

【参考情報】個別:社是・企業理念



社是「真心」

- 偽りなき真実の心
- 正直にしてわだかまりなき心
- 純粋な心
- 私心なき心

企業理念

■企業使命

・総合設備エンジニアリング企業として、お客様のために高度な価値を付加した生活・事業環境を創出することにより、社会の発展に貢献する。

■経営姿勢

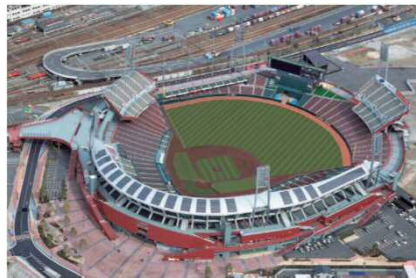
- ・お客様・株主の信頼を獲得し、選ばれる企業を目指す。
- ・環境に優しく、品質に厳しい企業を目指す。
- ・総合技術力の強化・向上を目指す。
- ・人を大切にし、安全で活力ある職場作りを推進する。
- ・受注の確保と経営の効率化を推進し、強固な経営基盤を堅持する。

【参考情報】個別:事業内容…屋内電気工事

屋内電気工事

➢ ビル、工場、病院、店舗、学校、住宅等の電気設備、プラント、防災設備等の設計・施工

病院関係工事



太陽光発電設備工事



【参考情報】 個別:事業内容…空調管工事・情報通信工事

空調管工事

- ビル、工場、病院、店舗、学校、住宅等の空調、給排水、衛生、上下水道等の設計・施工



情報通信工事

- 光インターネット回線の構築、各県や市町村の地域情報基盤整備、防災無線等の設計・施工



【参考情報】 個別:事業内容…配電線工事・発送変電工事

配電線工事

- 中国電力等の配電線・引込線・地中配電線の新設、改修工事の施工

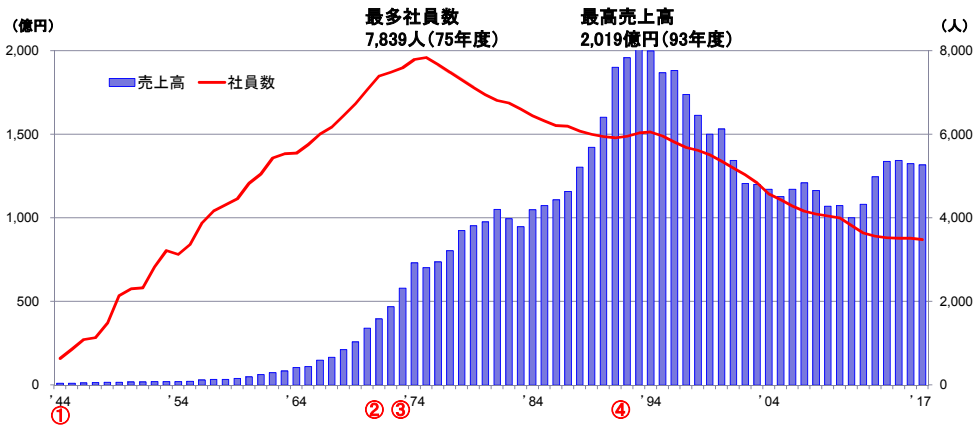


発送変電工事

- 中国電力等の発送変電設備・地中送電線の新設、改修工事の施工



【参考情報】 個別：沿革・売上高・社員数の推移



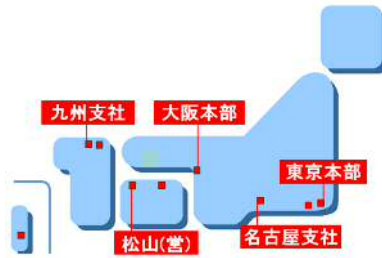
年 月	沿 革
1944年 9月	①中国電気工事株式会社を広島市に設立
1970年11月	②東京証券取引所市場第2部に上場
1972年 2月	③東京証券取引所市場第1部に指定
1990年10月	④株式会社中電工に社名変更

【参考情報】 個別：事業拠点

- 中国地域を中心に、東京・名古屋・大阪・九州 などにも事業拠点を設置
- 中山間地の事業場を統廃合 ⇒ 都市圏の事業場へ要員を配置



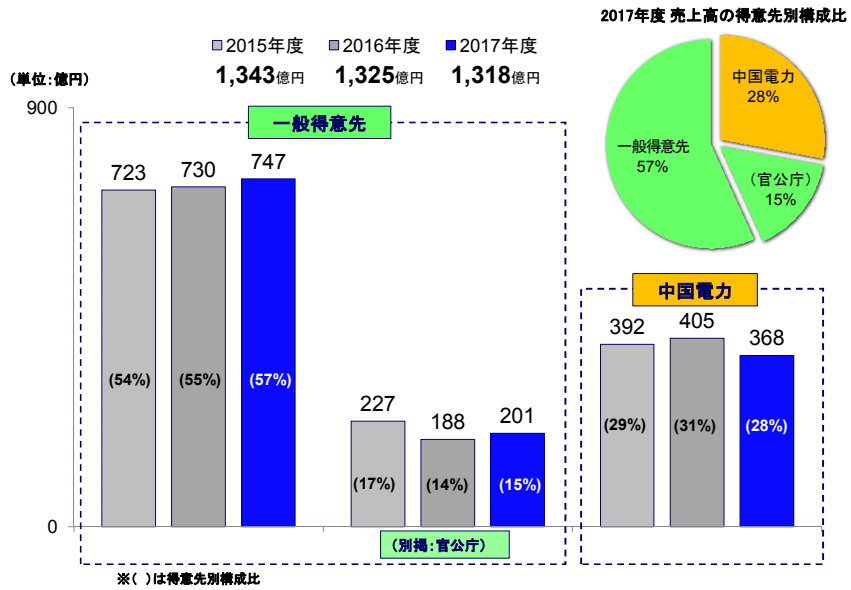
事業場数 82箇所
(2018年10月)



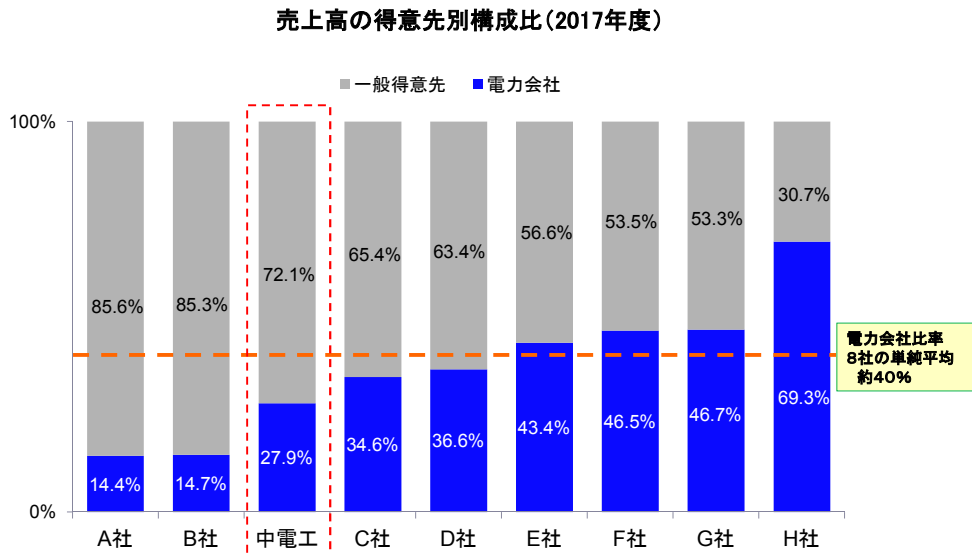
事業場設置数

	在籍人員	設置数	
		2016年10月	2018年10月
支社	200~300	9	9
営業所	20~50	60	54
出張所	3以下	22	7
東京・大阪・九州等	20~150	10	9
その他(本店等)	-	3	3
計		104	82

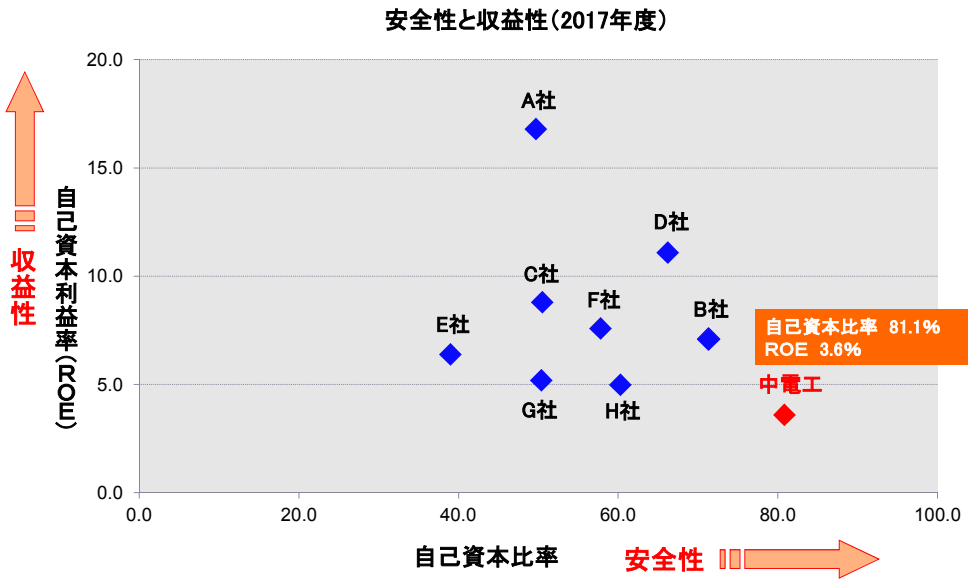
【参考情報】 個別：得意先別売上高



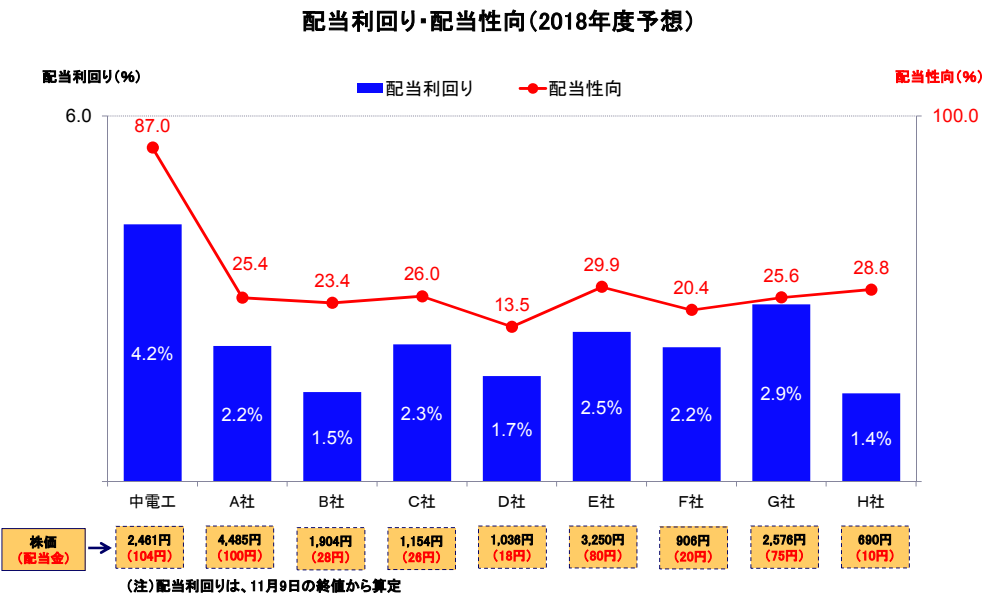
【参考情報】 個別：売上高の得意先別構成比の電力系同業他社比較



【参考情報】 連結: 安全性と収益性の電力系同業他社比較

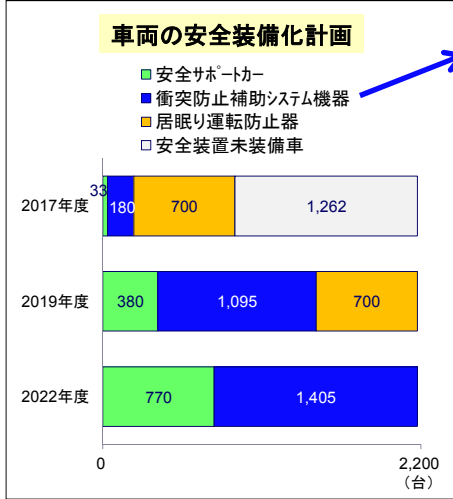


【参考情報】 配当利回り・配当性向の電力系同業他社比較



【参考情報】安全への取り組み

➤ 車両の安全装備(安全サポート・衝突防止補助システム機器等)を積極的に導入



衝突防止補助システム機器の導入



**危険を警告！
事故を防ぐ**

【参考情報】学生等に対する様々な取り組み

➤ 学生等に対して、設備工事業に興味を持ってもらえるような様々な取り組みを実施

インターンシップ(就業体験)

・就職活動前の学生に職場の雰囲気や風土に触れ、将来に向けての職業適性を考える機会の提供として実施



出張授業

・「ひろしまマイスター認定者」の当社社員が、中国地域の工業高校等を訪問し、電気工事に関する技術指導や実演を実施



中電工の仕事見学(理工チャレンジ)

・理工系分野に興味を持つ女子学生に対し、内閣府男女共同参画が進める「理工チャレンジ」の取り組みとして実施



安全実習棟

・現場で起こり得る様々な危険を模擬体験することで、工業高校、協力会社、グループ会社等にも幅広く利用してもらい、安全に関する意識と知識の普及に貢献



【参考情報】中電工グループの概要

<連結子会社>

会社名	住所	中電工の 議決権比率	主な事業
三鋼電材㈱	広島市	50.03%	電気機器・工事材料の販売、電気通信工事等の施工
中工開発㈱	広島市	100.0%	保険代理、リース
㈱イーベック広島	広島市	100.0%	電気・空調管工事等の設計・積算
㈱中電工テクノ	広島市	100.0%	配電線工事の施工
㈱広島エレテック	広島市	100.0%	電気工事等の設計・施工
㈱岡山エレテック	岡山市	100.0%	電気工事等の設計・施工
㈱山口エレテック	周南市	100.0%	電気工事等の設計・施工
㈱島根エレテック	松江市	100.0%	電気工事等の設計・施工
㈱鳥取エレテック	鳥取市	100.0%	電気工事等の設計・施工
杉山管工設備㈱	横浜市	100.0%	空調管工事等の設計・施工
早水電機工業㈱	神戸市	100.0%	電気工事等の設計・施工
CHUDENKO(Malaysia)Sdn.Bhd.	マレーシア	100.0%	電気工事等の設計・施工
CHUDENKO ASIA Pte.Ltd.	シンガポール	100.0%	子会社の運営管理
RYP Engineering Pte.Ltd.	シンガポール	70.0%	電気工事等の設計・施工
RYP Corporation Pte.Ltd.	シンガポール	100.0%	電気工事等の設計・施工

<非連結子会社>

㈱ベリーネ	浜田市	66.6%	農業に関する事業
㈱中電工ワールドファーム	広島市	66.5%	農業に関する事業

将来見通しに関するご注意事項

本資料に記載されているデータや業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 **中電工**

〒730-0855
 広島市中区小網町6番12号
 TEL:082-233-9034
 FAX:082-234-8075
 E-mail:kikaku@chudenko.co.jp
 担当:企画本部 経営企画部 (IR担当)